

けんせい歯科ニュース

No.40

2018年3月発行

～ペンビューアーを導入しました！～

けんせい歯科 歯科衛生士 神尾 夕子



メンテナンスを行う上で、口腔内写真は、歯肉や口の中の状態の変化を経過観察するためなどに必要なため撮影しています。短期的歯肉の変化の記録としてはもちろんのこと、長期的な歯肉の変化を見ていくためにも必要なアイテムなのです。

今までは、撮影した写真を印刷しないと患者さんにお見せできませんでしたが、このペンビューアーを使うとレントゲンのモニターに随時映し出され、お見せ出来るようになりました。お口の中は、狭く暗いため今までは見えづらかったと思いますが、このカメラを使うとお口の中の状況がよりわかりいただけます。

写真を撮るときに使用していたアングルワイダー。「頬が引っ張られて痛い」「歯茎に当たって痛い」など苦痛があった方もいたと思いますが、部分的な撮影であればアングルワイダーを使わなくても撮影可能になりました。



口腔内写真撮影カメラ



アングルワイダー



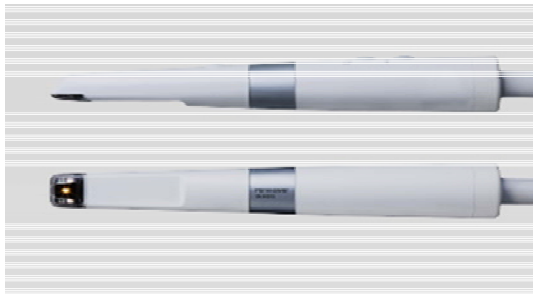
sanjo-yamaguchi-mti.jp より引用



Penviewer

口腔内カメラ ペンビューアー

Thinking ahead. Focused on life.



写真は(株)エリタ「ペンビューアー」ホームページより引用

※ただし一年に1度の口腔内写真撮影時は、アングルワイダー使用の口腔内写真撮影が必要になりますのでご了承ください。

いつまでもおいしく食事ができるよう定期的にメンテナンスをしましょう！